

# 今こそ自民党政変えよう

岸田政権を追いつめた日本共産党発行の  
「しんぶん赤旗」

すぐれたジャーナリズム活動を表彰する  
今年度のJCJ大賞を受賞

自民党の裏金事件をスクープし、岸田政権を退陣に追い込んだ  
「しんぶん赤旗」日曜版。

自民党政治は、暮らしと経済、外交、ジェンダー平等など、  
あらゆる面でどん詰まりに陥っています。

一番鋭く自民党政治と対決してきた日本共産党を  
大きく伸ばすことが、自民党政治を変える一番の道

しんぶん赤旗申し込みはこちらから



## 日本共産党が目指す社会—— 「自由な時間」を拡大しよう

「帰って子どもの寝顔だけ見る毎日」「帰ってすぐ家事をして子どもを寝かしつけてと、時間に追われる日々」。日本は働く人の労働時間が長すぎ、最低賃金も先進国で最低です。

日本共産党は、賃上げと一体に「一日7時間、週35時間」法案を提案しています。一人ひとりがもっと自由に使える時間をつくろうという提案です。  
「自由な時間」が増えれば、どんなことができるでしょうか。

詳しくはこちらから



制度解説

衆議院選挙は2回投票します

小選挙区は候補者名

比例代表は政党名

※候補者名では無効になります

★選挙期間中、いつでも気軽に投票できます。

★入場券がなくてもOK



# 子どもを産み育てることへの 困難を大きくした政治を 変えよう



子どもが大切にされる社会

保育・教育費負担軽減し、  
子育て支援を抜本的に強化

男女ともに、家族的責任を  
果たせる働き方への改革

子育てに  
お金がかかりすぎるのに、  
賃金上がらない

働きながらの子育て、  
時間がなく大変。  
もっと自由な時間が  
ほしい

物価高騰が家計を直撃！  
子どもに我慢ばかりさせて  
申し訳ない

子どもたちの思いに  
寄り添った保育がしたい！  
なのに手が足りない

比例は——  
日本共産党

発行／日本共産党中央委員会  
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7  
TEL 03-3403-6111 FAX 03-5474-8358  
日刊●月3,497円(電子版もあります) 日曜版●月990円

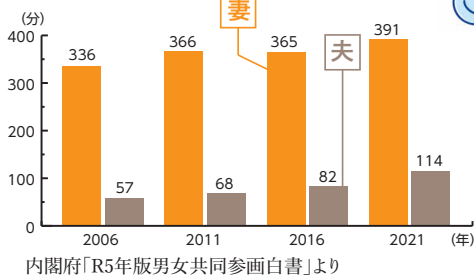
しんぶん  
赤旗

2024年 10月号外

## 子育て世帯の実態

もっと夫婦と一緒に  
家事・育児を楽しみたい

### 6歳未満の子がいる共働き世帯の家事関連時間

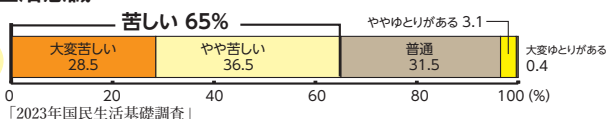


### 「生活が苦しい」18歳未満の子どもがいる世帯 **65.0%** 前年から **10.3** ポイント増

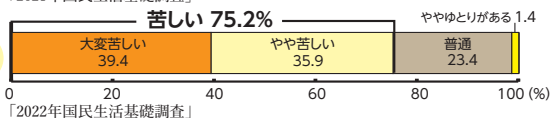
#### 各世帯の生活意識



児童の  
いる世帯



母子世帯



## 子育ての経済的負担は重すぎる

教育への公的支出  
OECD加盟国のなかで比較可能な

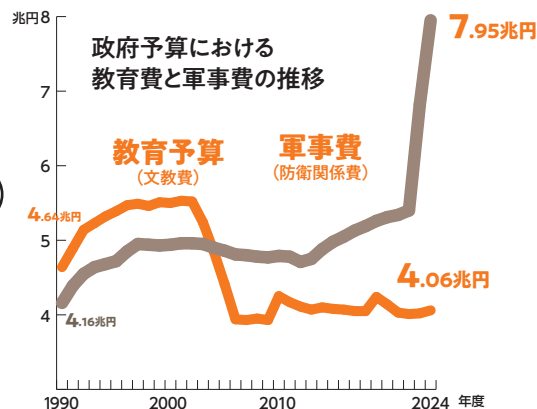
37カ国中 **36** 位

家族関係社会支出 (保育・幼児教育、児童手当、産前産後の休業補償などの子育て関連の社会支出)  
OECD加盟国のなかで比較可能な

35カ国中 **25** 位

※OECD (経済協力開発機構)

各地の大学で  
学費の値上げ!  
ありえない!



来年度予算  
概算要求  
**8兆5389** 億円  
**3**年で**1.6**倍  
文教費の**2**倍に

## 日本共産党の提案

軍事予算増ではなく、子どもたちにもっと予算を  
労働時間の短縮で、ジェンダー平等をすすめます

### ——子育て・教育にかかわるお金の心配を減らそう

誰もが  
お金の心配なく  
学べる社会に

給食費の無償化

高等教育の  
無償化へ

全ての保育料の  
無償化

- 本当の義務教育の無償化を  
→ 給食費、修学旅行費など、教育費負担をなくそう
- 高すぎる大学、専門学校の学費をすみやかに半額へ  
給付中心の奨学金を。入学金もゼロへ



### ——子どものための“人”をもっと増やそう



保育士の  
処遇改善・  
配置基準の改善

少人数学級を



- 保育士、教員、学童保育指導員、児童相談所の職員等、子どもの育ちを応援する職員を増やし、どの施設も子どもたちが安心して過ごせる環境を整備します
- そこで働く人たちの配置基準を引き上げ、処遇の改善、正規化、業務の軽減をはかり、専門職として長く働き続けられる環境をつくります

### ——安心して子育てできる働き方を保障しよう

- ワンオペ育児をなくすため、賃上げと一体に労働時間の短縮を
- 最低賃金は時給1500円以上に

